

消費者講座

○一般消費者向け講座（市実施）

開催テーマ：仮想通貨、確定拠出年金、食品表示、電力自由化など

○高齢者見守り協力者育成講座（市実施）

「あんしん見守りガイド」の活用方法及び最新の手口、市内の被害状況について、高齢者と関わる事業者等向け講座の実施

【対象】

市内地域包括支援センター職員、介護事業所職員、シルバー人材センター訪問作業員、民生委員児童委員など

○高齢者見守り協力者育成講座（市実施）

開催テーマ：特殊詐欺、ネット・スマホの安全活用、有料老人ホームの選び方、成年後見制度についてなど

○消費者スクール（市実施）

市内全公立中学校での開催を目指す

成年年齢の引き下げに伴う、若年者の消費者被害防止のため、市内都立や私立の中学・高等学校への働きかけを強めていく。また、大学でも、入学時の説明会等へも学生課等とおして導入できるように進めていく。

周知啓発・注意喚起の強化

○自動通話録音機

高齢者の場合、悪質商法のきっかけが電話であることが多いため、被害防止の観点からも録音機の導入を、消費生活相談室より高齢者へ案内をするようにしていく。

消費者安全確保地域協議会

○消費者安全確保地域協議会については、介護福祉課の高齢者見守りネットワークに入ることができるよう今後も努力をしていく。